



「ふるさと研究活動」は、子どもからおとなまで、幅広い世代の市民のみなさんの参加により、ふるさと所沢の自然・歴史・芸術・文化・産業など、様々な分野の資料や情報を集め、調査・研究を深めてゆく活動です。「所沢のことをなんでも知りたい！」方のご参加をお待ちしております。

いよいよ迫る！ ところざわ星空フェスティバル

★所沢市市制施行60周年記念事業 ☆主催：所沢市教育委員会 ☆協力：株式会社ビクセン
2日間、楽しみいっぱい。夢を広げながら、太陽・月・星・宇宙を知ろう！



8月28日(土) 10:00~17:00 (観望会は13:00~20:00)



29日(日) 10:00~16:00 (観望会は13:00~)

生涯学習推進センター館内とグラウンド



すでに6月号で紹介した「ところざわ星空フェスティバル」。いよいよ今月28日と29日に迫りました。当日は、天体観望会、講座、工作教室、さわれる天体写真展、望遠鏡展示、公募天体写真展、本の紹介と読み聞かせなど、楽しい企画がいっぱい。今号では、当日自由参加のものの中から、少しだけ内容を紹介します。

★天体観望会

(土) 13:00~20:00
(日) 13:00~16:00
昼間は太陽の黒点やプロミネンス(紅炎)を観測します。夜は金星、土星、'夏の大三角形'など、夏の夜空に輝く星や星座を観察します。

★工作教室

星座絵またはエコスコープの製作
*材料代300円、当日整理券配布
下絵に砂を貼ってキレイな星座絵。
トイレットペーパーの芯を装飾し、レンズをつけて望遠鏡づくり。

★さわれる

天体写真展
凹凸で感じ取れる星座図や天体写真/常磐大学・中村正之教授とゼミナールの学生の皆さん
写真や図に凹凸をほどこし、手で感じ取る星空の世界。

★本の中の星空

星空・宇宙の本の展示
☆図書館職員による読み聞かせ(どちらか1日)
星空や宇宙に関する本ってどれだけあるのでしょうか。楽しい読み聞かせもあります！

8月にご覧いただける展示など

場 所	内 容
常設展示室	所沢の歴史・民俗・自然など
メモリアルルーム	並木東小学校の「記憶」
南棟3階階段脇掲示板 ミニ写真展	三ヶ島地区の移り変わり 三ヶ島地区の移り変わり その2 8月10日(火)まで 8月11日(水)から
3階中央棟廊下壁 今月の航空写真	旧ユネスコ村周辺

ふるさと所沢◇関連施設 見どころ紹介

その1 中富民俗資料館

中富民俗資料館には、約4,000点の農具や生活用具が収蔵・展示されています。そのほとんどは明治時代以降のものですが、江戸時代の「三富開拓」地域であり、武蔵野における生活の労苦が偲ばれる民具の数々が展示されています。

場所 所沢市大字中富1547

Tel 04-2942-4843

※ 西武新宿線「航空公園駅」東口から西武バス「新所沢駅東口」行き乗車、バス停「北原」下車、徒歩約5分 ところバス北路線で「北原」バス停下車、徒歩5分

開館日時 毎月4日間 第1、4日曜日 第2、3金曜日 午前8時30分～午後5時

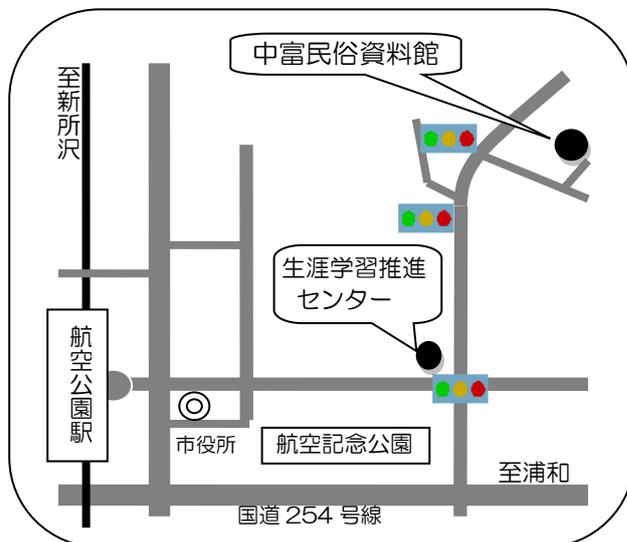
※入館無料

必見！ こんな資料があります

○「慶応4年」墨書銘の千歯扱き…歯の部分は竹製です。古さが感じられます。

○農家の衣類 くさしの中の再利用…平成10年国立歴史民俗博物館（千葉県佐倉市）の特別展「布のちから・布のわざ」で展示された資料。布の再利用がわかる貴重な資料です。

★ このほか、安松ざる、養蚕用具、生活用具等々。展示解説シートも用意されています。



慈恵医大所沢分校



ふるさと研究市民トピック vol.14

終戦の年の昭和20年6月から11月にかけて、東京の慈恵会医科大学が所沢に分校を開設しました。この年、東京は3月の大空襲をはじめとした空襲が相次ぎ、壊滅的状況となっていました。同大学も学生寮が焼失し、工場への学徒動員などもあり授業どころではなかったといえます。そのような中、授業をあまり受けていない2年生160人のために、臨時校舎と宿泊地の提供について、所沢町に依頼がありました。

所沢が選ばれた理由は定かではありません。東京近郊という立地条件もあったかもしれませんが、当時町内で病院を開業していた新井一雄氏が同大出身で信頼も厚く、分校開校に大きな役割を果たしました。町内では50軒以上の家庭で100名以上の学生を受け入れ、料亭婦多佳

美や織物事務所の講堂が授業の場として使われました。もちろん教授陣も所沢まで通って講義をしました。

こうして開校されたのが慈恵会医科大学所沢分校です。しかし、東京郊外とはいえ、飛行場のあった所沢は終戦の年にはたびたび空襲に見舞われました。とくに7月30日は大きな空襲があり、このとき医学生1人が機銃掃射に撃たれています。『所沢医師会史』には、新井氏の当時の記録が紹介されています。戦況厳しい中であって学生を受け入れ彼らの勉学を支えた町民の姿が垣間見えます。所沢分校は終戦後も数ヶ月間続き、11月末に閉校しました。終講式の日には学生代表から新井氏に対し感謝の挨拶が述べられました。

所沢市生涯学習推進センター ふるさと研究グループ

Tel:04-2991-0308 Fax:04-2991-0309 Mail:b29910308@city.tokorozawa.saitama.jp